

がん感染症疾病対策課感染症対策係
 担当 中山、阿部
 直通：092-643-3597
 内線：3065

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和6年第8週（令和6年2月19日～令和6年2月25日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- 第8週は、今年1例目となるデング熱の報告がありました。デング熱は、ウイルスを持つ蚊に刺されることによって感染します。感染後2～14日（多くは3～7日）の潜伏期間の後、突然の高熱で発症し、頭痛や骨関節痛、発疹などの症状が現れます。デング熱は、熱帯や亜熱帯の全地域で流行しています。デング熱の感染を予防するためには、できるだけ肌を露出せず、虫よけ剤を使用するなど、蚊に刺されないようにすることが重要です。
- 福岡県感染症情報ホームページ(http://www.fihe.s.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/)では、感染症発生情報、病原体検出情報などがご覧になれます。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	9	94	187	1,634
腸管出血性大腸菌感染症	1	6	26	155
デング熱	1	1	2	19
レジオネラ症	2	12	23	227
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	12	27	227
急性脳炎	1	6	9	88
クロイツフェルト・ヤコブ病	1	2	3	22
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	12	33	338
梅毒	9	103	143	1,485

■ 定点把握疾患報告数

■ : 警報レベル

■ : 注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	1,330	6.72	0.73	49,821	10.10
インフルエンザ（警報レベル）	4,778	24.13	0.65	101,832	20.64
RSウイルス感染症	18	0.15	0.95	464	0.15
咽頭結膜熱	63	0.53	0.89	2,851	0.91
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（警報レベル）	737	6.14	0.86	11,534	3.68
感染性胃腸炎	560	4.67	0.91	17,950	5.73
水痘	15	0.13	0.65	364	0.12
手足口病	27	0.23	0.73	532	0.17
伝染性紅斑	4	0.03	-	54	0.02
突発性発しん	31	0.26	0.91	591	0.19
ヘルパンギーナ	1	0.01	-	53	0.02
流行性耳下腺炎	2	0.02	0.50	90	0.03
急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	5	0.01
流行性角結膜炎	5	0.19	0.63	326	0.47
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	2	0.00
無菌性髄膜炎	0	0.00	-	4	0.01
マイコプラズマ肺炎	1	0.07	-	37	0.08
クラミジア肺炎	0	0.00	-	2	0.00
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	7	0.01

※新型コロナウイルス感染症について、現在、警報・注意報の基準値は設定されていません。